

医療法人田中会 武蔵ヶ丘病院 広報誌「むさし」

MUSASHI

2025.9
vol.16

毎月第4水曜日は、カロリーカフェに集まろう！



特集

笑って、学んで、元気になろう！
むさし健康まなヴィレッジ

TAKE FREE

MUSASHI

vol.16

2025.9

本誌は無料です。ご自由にお持ち帰りください。

制作／武蔵ヶ丘病院 総務課 広報

医療法人 田中会
武蔵ヶ丘病院

〒861-8003 熊本市北区楠7丁目15-1
Tel.096-339-1161(代表) Fax.096-339-4717(代表)

武蔵ヶ丘病院 検索



外来予約専用ダイヤル ☎ 096-339-1155

- ご予約は受診希望日の前日までに、ご連絡をお願いいたします。
- ご予約は定期受診の方が対象です。初診の方のご予約はお受けいたしかねます。(予約制の診療科は除く)

特集

笑って、学んで、元気になろう！ むさし健康 まなヴィレッジ



今回は、当院が主催する健康イベント『むさし健康まなヴィレッジ』の特集です。イベントの概要からスタッフ・参加者のインタビュー、次の開催情報まで、ぎゅぎゅつとまとめてお届けします。参加者の皆さまにもたくさん登場していただきました♪ぜひ、ご覧ください。

多くの地域住民が集う、健康づくりイベントに注目！



これまでに実施したプログラム



脳フィット 講師 園田 (理学療法士)

眠りと健康の関係性 講師 鶴川 (看護師)

感染予防について 講師 坂田 (看護師)

冬の高血压と年末年始の過ごし方 講師 尾田 (医師)

スキンケアと床ずれの関係 講師 小田 (看護師)

熱中症？どうしたらいいの？ 講師 津川 (看護師)

口腔ケアの大切さを知ろう 講師 蔵原 (歯科衛生士)

家で出来る肩こり予防体操 講師 木原 (理学療法士)

バランス能力測定 講師 木原・田宮・立石 (理学療法士)

コツ活体操 講師 リハビリテーション部

音楽を楽しむ会 講師 立山 (音楽療法士)

膝・腰痛予防体操 講師 田宮 (理学療法士)

人生の最終段階に受けたい医療 講師 豊田 (看護師)

健康診断について 講師 犬童 (保健師)

骨粗鬆症とは 講師 細川 (医師)

救命処置について 講師 津川 (看護師)

高齢者における救急疾患 講師 田上様 (熊本市消防局)

寝つきをよくするお薬について 講師 畑本 (薬剤師)

骨粗しょう症のお薬について 講師 村瀬 (薬剤師)

お薬のよもやま話 講師 畑本 (薬剤師)

糖尿病講座 講師 小西 (看護師)

武蔵ヶ丘病院の在宅医療について 講師 小西 (看護師)

在宅介護サービスについて 講師 安東 (ケアマネジャー)

地域連携室の仕事 講師 橋本 (医療ソーシャルワーカー)

いきいき園芸サロン 講師 山中様 (Green & Red)

ご家族で話してほしいお金のこと 講師 佐々木様 (肥後銀行)

栄養指導 講師 田代 (管理栄養士)

正月料理を楽しもう！ 講師 山下 (管理栄養士)

食中毒予防のポイント 講師 佐藤 (管理栄養士)

簡単おいしいおうちごはん 講師 山下 (管理栄養士)



むさし健康 まなヴィレッジって？

『むさし健康まなヴィレッジ』とは、当院が主催する健康イベントです。地域住民の健康づくりを目的に 2024年4月にプロジェクトが始まり、現在は毎月第4水曜日に、武蔵トータルサポートセンター 1 階 カロリーカフェでイベントを開催しています。

内容は、理学療法士による脳トレとエクササイズを組み合わせた「脳フィット」をはじめ、当院のスタッフによる健康・医療・介護などをテーマにした講義をおこなっています。他にも、歌を歌ったり、園芸や美容を楽しんだり、多彩な内容が好評です。

月によって、医療スタッフへのお困りごとを相談できる「相談会」や、骨密度や筋肉量などを無料で測定できる「測定会」なども実施しています。

開催日

毎月第4水曜日 14:00 ～ 15:30

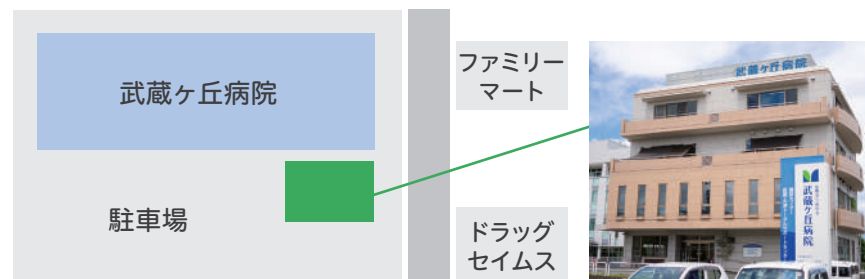
※プログラムの内容によって変更になる場合があります。

予約
不要

参加費
不要

場 所

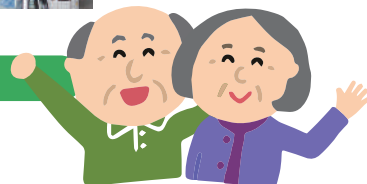
武蔵トータルサポートセンター 1 階 カロリーカフェ



「むさし健康まなヴィレッジ」に関する問い合わせ

武蔵ヶ丘病院 096-339-1161 (担当 安田)

当院が主催する
楽しく学べる健康イベント



まなヴィレッジに
かかわる人に

インタビューしました！

スタッフ編



「脳フィット」講師
園田 (理学療法士)

世代を超えて
参加ができるような
イベントを企画してみたいです。

チャレンジしてくださる姿勢や
できた時の笑顔を見ると
とても嬉しく、やりがいを感じます。

工夫していることは？

脳に、よりたくさんの刺激を入れるために、
毎回少しずつ違ったプログラムを提供して
います。

また、個人で行うものだけでなく、ペア
や複数人で行うものも提供し、「難しいけ
ど楽しい」と思ってもらえるよう意識して
います。

行ってみたいけど迷っている方へ

脳フィットは今まで体験したことのない運
動と脳トレを組み合わせたプログラムで
す。ぜひ一緒に体と脳を楽しく動かしま
しょう！！



みんなで楽しく
チャレンジしましょう！
レッツ脳トレ！

やっていて嬉しい・楽しい瞬間は？

皆さん初めは難しいと困惑されますが、
課題に対してチャレンジしてくださる姿勢
や、できた時の笑顔を見るととても嬉しく、
やりがいを感じます。

印象に残っている出来事は？

参加者様から、脳フィットで行ったプログ
ラムを地域のサロンでやってみたところ、
「とても好評でした」というお言葉をいた
だき、この活動が少しでも地域に波及して
いることがとても嬉しかったです。

これからやってみたいことは？

脳フィットは年齢関係なく、どんな方でも
対象となるため、例えば「今日は孫と一
緒に来ました」や「母を連れて来ました」
など、世代を超えて参加ができるようなイ
ベントを企画してみたいです。



運営・司会・受付担当
安田 (医事課)

私もあんな風になりたい、
歳を重ねてもあんなに楽しいんだと、
こちらが元気をもらっています。

地域でいつまでも
元気に暮らせるように
一緒に盛り上げていきたいです。

工夫していることは？

季節や流行を意識し、地域の方に楽しん
でいただける内容を企画しており、参加
者からのご要望にもできる限りお応えで
きるよう心がけています。

また、病院の専門職に介護・医療の相談
ができる場として「よろず相談」や、イベ
ント終了後にお茶を飲みながらゆっくり
に過ごせる交流の場などもご用意しています。

行ってみたいけど迷っている方へ

ちょっと覗いてみるだけでも大歓迎です！
ハードな体操などではなく、普段着でできま
す。ぜひお気軽にお立ち寄りください。

ほとんどのイベントが
予約無しで参加できます！
お気軽にどうぞ♪



やっていて嬉しい・楽しい瞬間は？

体操など、一緒に笑いながらできる企画
はとても楽しいです。「ためになった」「家
でやっている」と言っていただくこと
もあり、私たちもやりがいを感じています。

印象に残っている出来事は？

とにかく皆さんお元気で、いつも笑顔で楽
しそうです。健康に対してとても意識が高
いですし、私もあんな風になりたい、歳を
重ねてもあんなに楽しいんだと、こちらが
元気をもらっています。

これからやってみたいことは？

地域の事業所とコラボ企画をやってみた
いです。地域の方と繋がるきっかけにも
したいですし、地域でいつまでも元気に
暮らせるように一緒に盛り上げていきた
いです。

インタビュー

参加者編

ご協力いただき、
ありがとうございました！

- ① 今日は何回目の参加？
- ② 1番印象に残っているプログラムは？
- ③ あなたにとって、まなヴィレッジとは？



よしださん

- ① 私もずっと来てる。
毎回3人一緒なのよ。
- ② みんなで音楽をやると
きが楽しかった！
- ③ 生きがいです♪



やまもとさん

- ① ずーっと来てる！
いつも3人で来ていて、私
たち3人娘なのよ(笑)
- ② お花が良かったね。
- ③ 元気みんなと楽しく、
笑顔でいられるところ！



さかもとさん

- ① ほとんど来たからね、
数えきれない(笑)
- ② 年に何回かある、歌の
やつが楽しいね♪
- ③ 元気のもとです！

みんなと楽しく、
笑顔でいられる
ところ！

元気の
もとです！

生きがい
です♪

今後の「むさし健康まなヴィレッジ」の開催予定

9月24日(水) 14:00~15:30

- 脳フィット
- 美容の力で元気になろう
ポイントメイク・ネイル・ハンドマッサージ・パー
ソナルカラー診断・嗅覚反応分析・写真撮影

11月27日(木) 14:00~15:00

- 糖尿病を知ろう(狩場医師)
 - 糖尿病とうまく付き合うために
できること(糖尿病療養指導士 小西看護師)
- 11月は木曜に開催します！お間違いなく！

市民
公開
講座

10月22日(水) 14:00~15:30

- 脳フィット
- よく噛んでよく飲み込んで
健康になろう(芦原言語聴覚士)

12月24日(水) 14:00~15:30

- 脳フィット
- 音楽を楽しむ会
～クリスマスバージョン 2025～
(立山音楽療養士)

初めての
ご参加
大歓迎！



イベントの詳細は、チラシ(1F受付前に設置)やホームページからもご確認いただけます。

お問い合わせ 武蔵ヶ丘病院 096-339-1161(担当 安田)

インタビュー

スタッフ編・続き

迷いがあっても、
ぜひ一度訪れてみてください。
きっと素敵な体験が待っています♪



「音楽を楽しむ会」講師
立山(音楽療法士/おおつかの郷)

どなたでも安心して参加し、
自由に音楽表現できる
空間づくりを大切にしています。

工夫していることは？

参加される方々が“音楽は苦手/下手”と
いった意識にとらわれることなく、自分ら
しいスタイルで音楽を楽しんでいただける
ことの大切さを、日頃からメッセージとし
てお伝えするよう心がけています。

また私自身、どなたでも安心して参加し、
自由に音楽表現できる空間づくりを大切に
しています。

行ってみたいけど迷っている方へ

音楽は、誰もが安心して過ごせる空間を
生み出してくれます。

迷いがあっても、ぜひ一度訪れてみてくだ
さい。きっと素敵な体験が待っています♪



今回は12/24(水)に
音楽を楽しむ会を
開催します

やっていて嬉しい・楽しい瞬間は？

立場や役割を越えて音楽を共に楽しむ時
間は、とても心地よく心から楽しく感じま
す。その中で交流が深まっていくことは、
純粋に嬉しいです。

印象に残っている出来事は？

音楽体験の中で、自身の人生を振り返り、
「自分の人生も悪くない」と感じられる表
情や言葉に出会えた時はとても印象深く、
そうした瞬間は音楽を介した場面では少
なくないと感じています。

これからやってみたいことは？

1つは、参加者の皆さんとの音楽を「形
として残す」ことです。たとえばテーマ曲
を作ったり、その時の歌声を録音したりと
いった取り組みです。もう1つは、他職種
の方々とコラボレーションしたプログラム
にも挑戦してみたいと考えています。

04

珠寿恵会の皆さまが 通所リハで日本舞踊を披露！

6月、通所リハビリに「珠寿恵会」の皆さまがお越しください、素晴らしい日本舞踊を披露してくれました。利用者の方々は、優雅な動きと繊細な表情で表現される舞踊の世界にすっかり引き込まれ、馴染みのある曲が流れると、一緒に口ずさんだり、手拍子をしたりして楽しまれていました。



03

熊本刑務所から 感謝状を授与されました

6月、当院が熊本刑務所との医療連携に尽力したとして、熊本刑務所から感謝状を授与されました。当院は今後も地域の一員として、安心と信頼の医療を提供できるよう取り組んでまいります。今回の感謝状を励みに、職員一同さらなる医療の質向上に努めてまいります。

(写真／中央左：外来師長 中央右：院長)



当院の **今** が分かる情報をお届け！

武蔵ヶ丘病院 ニュース&トピックス

01

新しい仲間とともに今年度がスタート！ 研修や実務を通じて、日々一歩ずつ成長しています

この春、当院には新しく21名の職員が仲間入りしました（既卒の方も含まれます）。そして現在、先輩職員による研修や日々の実務を通じて、一人ひとりが当院の一員として成長しながら奮闘しています。今回はその中から、新卒で入社した理学療法士の上さんに「今、感じていること」と「これから目指すこと」を伺いました。上さんは、にこやかな笑顔で現在の思いを語ってくれました。



Interview



理学療法士
上さん

今、感じていること

患者さんとリハビリをする中でコミュニケーションが大切だと感じています。

これから目指すこと

常に笑顔で患者さんに接することです。

06

地域の医療機関と交流 「リハビリ見学会」を開催！

7月、県内の高次急性期医療機関の皆さまを当院にご招待し「リハビリ見学会」を開催しました。本会では、地域連携室室長の千手医師による講演をはじめ、回復期リハビリ病棟やリハビリ室の見学、意見交換会などを行いました。今後もこのような交流を通じて、関係医療機関との連携を深めてまいります。



05

ITツールで業務を自動化！ 開発会社より情シス課に取材

6月、当院の情報システム課が、今年度導入した「RPA（ロボティック・プロセス・オートメーション）」を活用した業務自動化の取り組みについて、開発会社のMICHIRU社から取材を受けました。取材記事は、右記のQRコードからご覧いただけます。



02

「第3回 武蔵ヶ丘病院 学術フォーラム」を開催！ 部門・職種間の垣根を超えて学び合える有意義な場に

7月、「第3回 武蔵ヶ丘病院 学術フォーラム」を開催しました。本フォーラムは、病院全体の医療・介護の質向上と職員間の知識共有・連携強化を目的に MCRC（武蔵ヶ丘研究センター）が主催となって開催しており、今回は看護部・検査部・排尿ケアチーム・リハビリテーション部・薬剤部の5部門から発表が行われました。発表後には感想や質疑応答もあり、部門や職種間の垣根を超えて学び合える有意義な場となりました。今後も学術フォーラムを継続し、より多くの部門が参加できるよう取り組んでまいります。学びを共有することで、病院全体の力をさらに高めていきたいと考えています。

